

2022年5月23日

各位

双日株式会社

双日、eスポーツ業界へ参画  
～「発想×双日 Hassojitz (ハッソウジツ)」プロジェクト発、  
eスポーツビジネスから始める全国民活躍社会の実現を目指して～

双日は、このたび、eスポーツ関連事業を展開する株式会社 GRITz を設立しました。

GRITz は、現在海外で急激な成長を続けている e スポーツ業界において、日本においても e スポーツファンを増やし e スポーツ市場の拡大に貢献することをビジョンとして掲げています。e スポーツは「エイジレス(ageless)」「ジェンダーレス(genderless)」「エリアレス(area less)」「ハンディキャップレス(handicap less)」という特徴を持っていることから、日本における e スポーツ普及への貢献を通して「全国民活躍社会」の実現への寄与を目指します。

具体的には、業界ニュースや利用者同士のコミュニケーションプラットフォームを提供する「メディア関連事業」、e スポーツ大会・リーグを運営する「大会興行事業」、e スポーツチームや選手の育成・運営をおこなう「プロダクション事業」など、様々な事業への取り組みを目指します。

GRITz は、双日の新規事業創出の社内公募である「Hassojitz」プロジェクト(※)の 2020 年度最終成果発表会において「社長賞」を受賞したチーム、「e スポーツビジネスから始める全国民活躍社会の実現」の事業構想が原点になっています。

社名の GRITz には、英語で「やり抜く力」を表す”GRIT”に、アルファベットの最後の文字である”z”を加えて、「最後までやり抜く」という姿勢を込めました。早期事業実現を図るとともに、双日グループの機能を活かし、e スポーツを通じて全国民が活躍できる豊かな社会を実現していきます。

(※)双日は 2019 年度から、発想の力でビジネスを実現していく「発想×双日 Hassojitz (ハッソウジツ)」プロジェクトを立ち上げ、社内公募を通じて集まった若手社員らが中心となり、2050 年の未来に向けた新規事業創出に取り組んでいます。

【GRITz 代表取締役社長/桐谷の言葉】

この4月に入社5年目になったばかりで、このような挑戦ができることを大変嬉しく思います。まだまだ事業化に向けた段階ではありますが、既に多くのファンや業界の方々に支えられていると実感しています。eスポーツの熱狂に魅了された一人として、業界を盛り上げていくため、「双日らしさ」の可能性を模索し続け、日々挑戦していきます。ファンや業界の方々が楽しめる環境を作っていきたいと思いますので、応援のほどよろしくをお願いいたします。



【Hassojitz PJ の e スポーツチームメンバー】

上列 左から：

飯田 智（人事部）、温 哥華（GRITz 共同代表）

朱 詩亮（ヘルスケア事業部/PC 画面上）、桐谷 恒毅（GRITz 共同代表）

蛭田 真由（交通・空港インフラ事業部）、小野田 偉（双日アジア会社/PC 画面上）

下列 左から：

水上 高志（非鉄・鉱産部）、丁 聖斌（ビジネスイノベーション推進室）、奥 政隆（リスク管理部）



【GRITz 共同代表の温と桐谷】

(ご参考)

【株式会社 GRITz の概要】

社名	株式会社 GRITz
代表者	桐谷 恒毅、温 哥華
設立	2022年1月20日
株主	双日：100%
事業内容	eスポーツの大会・リーグ運営、eスポーツ関連のメディア事業、 eスポーツ関連プロダクション事業など

【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-6871-3404